

専門家派遣

令和6年度 AJEEP CNプロジェクトスタートアップミーティングを実施しました

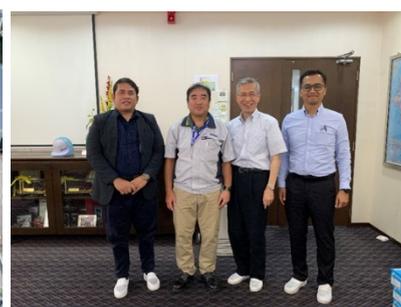
【事業概要】 一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）は、資源エネルギー庁の委託を受けてASEAN多国間省エネ人材育成協力（AJEEP）のScheme 5 事業を実施しております。昨年度に実施したCN診断のまとめとしてスタートアップミーティングをマレーシアNITTO DENKO Materials（NMM）で2024年9月4-5日に実施し、CNに向けた中長期計画を策定しました。2050年度にNet Zeroを目指す計画を策定し、会社幹部から承認を受け、CNプロジェクトが実質的にスタートしました。



会議風景



屋上太陽光パネル



ACE、NMM社長、ECCJ、EC

AJEEPスキーム5の活動の一環として、昨年初めて実機でのCN診断をマレーシアNITTO DENKO Materialsで実施しました。CN診断レポートの作成、診断結果のASEAN内での報告を経て、中長期計画を策定しました。本会議の主旨は策定した中長期計画を会社幹部に承認いただき、会社としてCNプロジェクトをスタートすることにあります。

NMMでCN診断を実施した担当者からCN診断結果および中長期計画案が説明されました。

- (1) 2050年度のCNに向けた最終目標はNet Zero
- (2) 今回のCN診断結果に基づく活動計画を立案
- (3) CN対策として、太陽光パネルの設置は昨年11月に完了
- (4) 社長をセンターとするCN推進体制を構築、年1回の頻度で進捗状況を管理する
- (5) ACE、Energy Commission(EC)、ECCJは必要に応じて参加、支援する

以上の内容が会社幹部に説明され、質疑応答を経て、会社幹部の承認を得ることができました。

AJEEPスキーム5のCN診断活動としては一区切りとなりますが、NMMとしてはCNプロジェクトの開始となります。

専門家派遣による実機でのCN診断の指導、採集データの分析方法指導、診断レポート作成支援、中長期計画策定の考え方の教授など多くの支援を提供し、CNプロジェクトを策定できる人材の育成に寄与することができました。スキーム5としては最初のCN診断でしたが、当初の成果が得られ、今年度のCN診断にも今回の経験を生かしていきます。

* AJEEP : ASEAN-Japan Energy Efficiency Partnership